

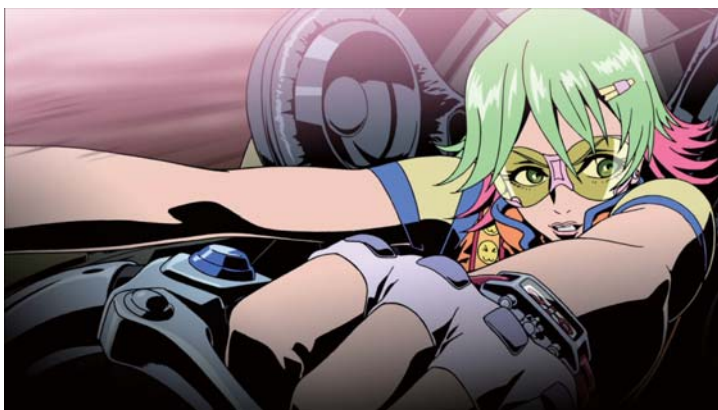
2010年公開 『REDLINE』

～「ロカルノ国際映画祭」に正式出品決定～

株式会社 東北新社（東京都港区・林田洋社長）が共同製作し、2010年に公開を予定している劇場用アニメーション作品『REDLINE』が、8月5日からスイスで開催される「第62回ロカルノ国際映画祭」に正式出品が決定しました。

『REDLINE』は、『アニマトリックス“World Record”』で世界クラスの実力を証明したアニメーター出身の天才・小池健の長編初監督作品です。さらに、『PARTY 7』から『茶の味』まで幅広いジャンルで魅力を発揮する鬼才・石井克人が原作・脚本を手掛け、日本を代表するアニメーション制作会社マッドハウスが10万枚を超える動画で仕上げた超大作です。

「ロカルノ国際映画祭」は長い歴史を持ち、世界四大国際映画祭の一つとして知られています。本作は、最もイベント性、メディアへのPR効果の高い「ピアッツァグランデ」部門において、1万人の観衆の前でワールドプレミア上映をいたします。



(C)石井克人・GASTONIA・マッドハウス/REDLINE委員会

【ストーリー】

エアカーが四輪に取って代わる遠い未来、“宇宙最速”の座を賭けた5年に一度の祭典、REDLINEの幕が開ける。極限までスピードを追い求める主人公JP。子供の頃から表彰台に立つことを夢見てきたジャンクショップの娘ソニー。そして戦車さながらの武装改造を行う個性豊かなライバルたち。そんなレーサー達の前に、無断で開催地にされた軍事国家ロボワールドが武力行使もいとわぬ姿勢で立ちはだかる。ルール無用のデッドヒートが展開する中、天才メカニックにして親友のフリズビーがチューンした愛車を加速させるJP！果たしてREDLINEを制するのは誰なのか！？

【スタッフ】

監督：小池 健（『アニマトリックス“World Record”』）

脚本：石井 克人（『鯨肌男と桃尻女』『Party 7』

『山のあなた 徳市の恋』）

榎戸 洋司（『新世紀エヴァンゲリオン』『トップをねらえ2！』）

櫻井 圭記（『攻殻機動隊 STAND ALONE COMPLEX』）

原作：石井 克人

音楽：ジエイムス下地（『Party 7』『Survive Style 5+』）

アニメーション制作：マッドハウス

（『時をかける少女』『パプリカ』）